

一般社団法人HPCIコンソーシアム平成 26 年度通常総会議案

日時:平成 26 年 5 月 28 日(水) 16 時 00 分～18 時 00 分

場所:東京大学 生産技術研究所 D棟 6階 Dw601会議室

(東京都目黒区駒場 4 丁目 6 番 1 号)

<http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/access/access.html>

【1. 定足数の確認・開会宣言】 16:00～16:05

【2. 審議事項】 16:05～17:15

議案第1号 平成25年度事業報告

議案第2号 平成25年度会計報告および監査報告

議案第3号 平成26年度事業計画

議案第4号 平成26年度予算計画

議案第5号 平成26年度役員の選任

議案第6号 理事長候補、副理事長候補の選任

議案第7号 総会議長、副議長の選任

【3. 報告事項】 17:15～17:47

報告第1号 会員の入退会について

報告第2号 HPCI課題利用の状況と平成26年度の予定について

報告第3号 今後のスケジュールについて

報告第4号 HPCIコンソーシアムの主たる事務所住所の登記について

その他(議事録署名人の選任、他)

【4. 閉会宣言】 17:47～17:50

(休憩) (第19回理事会:理事長・副理事長の選任) 17:50～18:00

配布資料:

審議資料1 平成25年度事業報告

審議資料2 平成25年度会計報告および監査報告

審議資料3 平成26年度事業計画

審議資料4 平成26年度予算計画

審議資料5 平成26年度役員の選任

報告資料1 会員の入退会について

報告資料2 HPCI 課題利用の状況と平成 26 年度の予定について

報告資料3 今後のスケジュールについて

報告資料4 HPCIコンソーシアムの主たる事務所住所の登記について

【議案第 1 号】

平成 25 年度事業報告

平成 25 年度事業報告について審議を行いたい。

(審議資料 1)

平成 26 年 5 月 28 日提出

一般社団法人HCPIコンソーシアム
理事長 宇 川 彰

平成 25 年度事業報告書

自 平成 25 年 4 月 1 日
至 平成 26 年 3 月 31 日

平成 26 年 5 月 28 日



一般社団法人 HPCI コンソーシアム

目次

1. 法人全般に関わる事項	3
1.1. 役員	3
1.2. 理事会開催状況	4
1.3. 総会開催状況	5
1.4. 許可・認可・承認に関する事項	5
1.5. 会員数	6
1.6. 役員選出規程の設定	6
2. 法人の整備	6
3. 事業の状況	6
3.1 HPCI システムの整備と運用改善に関する事業	6
3.2 計算科学技術の振興に関する事業	7
(1) コミュニティの充実	7
(2) 将来のスーパーコンピューティングのあり方の検討	7
(3) 産業利用の促進	7
(4) 人材育成方針の検討	8
4. その他	8

1. 法人全般に関わる事項

1.1. 役員

役名	氏名	就任年月日	理事別	職（代表する機関）
代表理事	宇川 彰	2012. 06. 06	理事長	国立大学法人筑波大学数理物質系教授 (筑波大学計算科学研究センター)
理事	藤井 孝藏	2012. 06. 06	副理事長	独立行政法人宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所教授 (一般社団法人日本流体力学会)
〃	石川 裕	2012. 06. 06	理事	国立大学法人東京大学情報基盤センター教授 (東京大学情報基盤センター)
〃	加藤 千幸	2012. 06. 06	〃	国立大学法人東京大学生産技術研究所教授 (東京大学生産技術研究所)
〃	関口 智嗣	2012. 06. 06	〃	独立行政法人産業技術総合研究所 情報通信・エレクトロニクス分野 副研究統括（独立行政法人産業技術総合研究所情報技術研究部門）
〃	高田 章	2012. 06. 06 (～2013. 09. 20)	〃	旭硝子株式会社中央研究所特任研究員 (スーパーコンピューティング技術産業応用協議会)
〃	笠 俊司	2013. 09. 20	〃	株式会社 IHI 技術開発本部管理部技術企画グループ・部長 (スーパーコンピューティング技術産業応用協議会)
〃	常行 真司	2012. 06. 06	〃	国立大学法人東京大学大学院理学系研究科物理学専攻教授 (計算物質科学イニシアティブ)
〃	中島 浩	2012. 06. 06	〃	国立大学法人京都大学学術情報メディアセンター教授 (京都大学学術情報メディアセンター)
〃	米澤 明憲	2012. 06. 06	〃	独立行政法人理化学研究所計算科学研究機構副機構長 (独立行政法人理化学研究所計算科学研究機構)
〃	渡邊 國彦	2012. 06. 06	〃	独立行政法人海洋研究開発機構地球シミュレーターセンター長
監事	小林 広明	2012. 06. 06	監事	国立大学法人東北大学サイバーサイエンスセンター長教授 (東北大学サイバーサイエンスセンター)

1.2. 理事会開催状況

理事会	開催日	議案	結果	報告・その他
第11回	2013. 05. 09	1. 会員の入退会および交代について 2. 平成24年度事業報告 3. 平成24年度会計報告 4. 平成25年度事業計画 5. 平成25年度予算 6. 役員の選出方法について 7. 次期システムに係る拠点候補の計画案について	1. 承認 2. 承認 3. 承認 4. 承認 5. 承認 6. 承認 7. 承認	1. 将来のスーパーコンピューティングのあり方の検討状況 2. HPCI 利用課題の状況および平成25年度予定 その他 (1) 理事の交代について (2) 今後のスケジュール
第12回	2013. 06. 14	1. 会員の交代について 2. 運営規則改訂について 3. HPCI システム運用の方針についての提言について 4. 将来のスーパーコンピューティングのあり方についての提言(中間報告)について	1. 承認 2. 承認 3. 承認 4. 承認	
第13回	2013. 07. 24	1. 先端ソフトウェア運用基盤のHPCI における運用について 2. 平成25年度事業計画の実施状況および今後の予定について	1. 承認 2. 承認	1. 会員入退会状況 2. 会計状況 3. 国への提言について 4. 平成26年度利用者選定に向けて その他 (1) 事務体制強化について
第14回	2013. 09. 13	1. 産業利用について 2. 人材育成について 3. 「京」の運用状況について 4. 「京」の優先利用/専有利用について	1. 承認 2. 承認 3. 承認 4. 承認	
第15回	2013. 12. 20	1. 新藤井WGの最終報告及びコンソーシアム最終報告案 2. 来年度のコンソーシアムの体制等について	1. 承認 2. 承認	1. 会員入退会状況 2. 会計状況 3. フラグシップシステムの検討状況 4. 「京」の運用改善について 5. 平成25年度上期HPCI 利用実績報告 6. 平成26年度HPCI 利用研究課題応募状況 7. 「京」の利用について その他 (1) HPCI 戦略プログラムと政府研究開発プロジェクトの連携について (2) 中西印刷への業務委託費の支払いについて
第16回	2014. 01. 20	1. 将来のスーパーコンピューティングのあり方についての提言 2. 来年度のコンソーシアムの体制等について 3. 臨時総会議案	1. 承認 2. 承認 3. 承認	1. 会計報告 2. その他業務報告など

第17回	2014.03.10	1. 理事選挙管理委員会委員について 2. 理事候補者選挙における社員資格を有する理事候補者の定数について 3. 定時総会議案について	1. 承認 2. 承認 3. 承認	1. 役員選任の今後の予定について 2. 平成25年度事業報告書及び平成26年度事業計画の作成について
------	------------	---	-------------------------	--

1.3. 総会開催状況

総会	開催日	議案	結果	開催場所	出席者数
通常総会	2013.05.27	【審議事項】 第1号 平成24年度事業報告 第2号 平成24年度会計報告および監査報告 第3号 平成25年度事業計画 第4号 平成25年度予算 第5号 理事の交代 【報告事項】 第1号 会員状況 第2号 将来のスーパーコンピューティングのあり方の検討状況について 第3号 HPCI コンソーシアムワーキンググループの設置について 第4号 役員選出方法について 第5号 HPCI 利用課題の状況と平成25年度の予定 第6号 今後のスケジュール	審議事項第1号～第5号はいずれも提案通り可決された	東京大学生産技術研究所D棟6階Dw601会議室	34人（内代理人8人、議決権行使者3人）
臨時総会	2013.06.17	【審議事項】 第1号 将来のスーパーコンピューティングのあり方についての提言（中間報告）について	審議事項第1号は提案通り可決された	東京大学生産技術研究所D棟6階Dw601会議室	29人（内代理人14人、議決権行使者1人）
臨時総会	2014.01.28	【審議事項】 第1号 将来のスーパーコンピューティングのあり方についての提言（最終報告）について 第2号 平成26年度のコンソーシアムの体制等について	審議事項第1号および第2号はいずれも提案通り可決された	東京大学生産技術研究所A棟4階An402会議室	35人（内代理人10人、議決権行使者1人）

1.4. 許可・認可・承認に関する事項

年月日	申請事項	許可等年月日	備考
2013.09.20	理事1名抹消登記	2013.09.20	
2013.09.20	理事1名登記	2013.09.20	

1.5. 会員数

年月日	正会員		アソシエイト会員	合計
	ユーザコミュニティ機関	システム構成機関		
2013. 04. 01	15	22	13	50
2013. 06. 06	15	22	13	50
2014. 03. 31	15	22	15	52

1.6. 役員選出規程の設定

総会における役員選出を円滑に行うため、「一般社団法人 HPCI コンソーシアム役員候補選任規程」を平成 26 年 1 月 28 日付で制定し、3 月 10 日(第 17 回理事会)に規程に基づく理事選挙管理委員会を発足させた。

2. 法人の整備

法人運営支援業務を目的とした事務スーパーバイザを、平成 24 年度に引き続き、清水大三氏に業務委託した。また、本委託契約の範疇で、理事会及び総会の開催支援などを内山隆氏に再委託することを承認した。

一方、定型的な事務業務については、平成 24 年度に引き続き、事務代行会社中西印刷（株）に業務委託をした。

3. 事業の状況

3.1 HPCI システムの整備と運用改善に関する事業

平成 25 年度においては、HPCI システムの運用状況を把握するため、理事会において登録機関より HPCI システムの利用実績について報告を受けた。これらを踏まえて HPCI システムの運用の方針について、平成 25 年度では平成 24 年度の運用実績を踏まえ、HPCI システムの一層効果的な利用を実現するよう運用の工夫を早期におこなうこと、また平成 26 年度では現状のシステム構成、運用方針を基本としつつ、運用上必要な改善にも対応できるようにすること、を国に提言した。(平成 25 年 6 月 19 日)。

また「京」における早期の成果創出のための優先利用制度、利用者の利便性向上のための専有利用制度について、資源提供機関である理化学研究所計算科学研究機構、登録機関より提案があり、優先利用制度については平成 25 年度下期から、専有利用制度については平成 26 年度から実施することを承認した。(平成 25 年 9 月 13 日、第 14 回理事会)

さらに「京」における産業利用の拡大に対する要望や利用状況を踏まえ、文部科学省より、平成 26 年度における「京」の産業利用枠の拡大（5%程度→8%程度）、産業利用課題（個別）における随時募集の導入、配分資源量の見直し、利用料金の見直しに関する報告があり、その確認を行った。(平成 25 年 12 月 20 日、第 15 回理事会)

HPCI システムの整備状況に関しては、仮想マシンホスティングを中心としたホスティングサービスを HPCI の枠組みの中で利用者に提供することにより、高度なシステムソフトウェア群の研究開発やより柔軟な計算環境の利用を支援することを目的とする先端ソフトウェア運用基盤(HPCI-AE)について、平成 26 年度から HPCI 共用計算資源として追加することを承認した。(平成 25 年 7 月 24 日、第 13 回

理事会)

また HPCI システムの今後の整備・運用に関して、HPCI コンソーシアム会員を対象にアンケート調査を実施した（平成 25 年 9、10 月）。アンケートでは①HPCI 一括課題選定の仕組み、②HPCI 資源提供機関の役割・機能、③HPCI 資源提供機関のシステム整備・運用体制について幅広い意見が寄せられており、基礎資料として、今後の整備・運用の検討に活かしていく必要がある。

3.2 計算科学技術の振興に関する事業

(1) コミュニティの充実

平成 25 年度は主としてホームページの充実を図り、一般向けページの新設と会員向けページの作成を行った。

一般向けページに関しては、理化学研究所計算科学研究機構（AICS）や戦略機関のホームページに掲載されている情報をもとにして、スーパーコンピュータの概要や戦略機関の成果を出来るだけ平易に解説するとともに、将来のスーパーコンピューティングの在り方についての HPCI コンソーシアムから国への提言の内容の概要を記載するなどしたページを新設した。このことで、一般の方々に京やスーパーコンピュータに対する理解を深めてもらうとともに、スーパーコンピュータの継続的な開発に関しても、より多くの国民の理解と支持が得られることを期待している。

一方、会員向けのページに関しては、アクセスがセキュリティ管理された会員限定のページを作成し、総会の議事次第・議事録等を掲載した。このことにより、会員への情報提供や会員間の情報交換がより積極的に行われることを期待している。

なお、これらの広報活動とともに会員拡充にも務めた結果、アソシエイト会員数が 2 名増え、平成 26 年 3 月 31 日現在の会員数は、正会員 37、アソシエイト会員 15、合計 52 になった。

(2) 将来のスーパーコンピューティングのあり方の検討

平成 24 年度に引き続き、理化学研究所計算科学研究機構の運営企画・調整業務において設置された「将来のスーパーコンピューティングに関する調査検討 WG」（主査藤井孝蔵理事）と協力して次期システムを含む我が国の今後の計算科学技術体制のあり方についての検討を行った。WG は前年度末の 1 回を含めて全体で 6 回開催された（第 2 回：平成 25 年 5 月 27 日 第 3 回：平成 25 年 8 月 9 日 第 4 回：平成 25 年 10 月 1 日 第 5 回：平成 25 年 11 月 11 日 第 6 回：平成 25 年 12 月 5 日）。加えて、WG に産業利用、アプリケーション、人材育成、体制構築のサブグループを設置し、都合 16 回の会合を開き検討を深めた。平成 25 年 6 月 10 日開催の「次期システムに係る拠点候補の計画案の確認」に関する WG と HPCI コンソーシアム会員との意見交換会、および 6 月 17 日開催の HPCI コンソーシアム臨時総会における議決を経て「将来のスーパーコンピューティングのあり方についての提言-中間報告-」をとりまとめ、平成 25 年 6 月 19 日付けで国に提言した。

「京」の運用開始後の状況なども踏まえ、その後も最終報告に向けた議論を継続し、平成 25 年 12 月 24 日開催の「将来のスーパーコンピューティングのあり方」に関する WG と HPCI コンソーシアム会員との意見交換会、平成 26 年 1 月 28 日開催の HPCI コンソーシアム臨時総会における議決を経て、平成 26 年 1 月 30 日に「将来のスーパーコンピューティングのあり方についての提言-最終報告-」を国に提言した。

(3) 産業利用の促進

理化学研究所計算科学研究機構の運営企画・調整業務において設置された「産業利用促進に関する調

査検討 WG」(主査笠理事)と協力し、HPCI 利用課題における産業利用の促進について検討を行い、産業界の利用度が高いアプリケーションの整備促進、HPCI における産業利用枠のあり方、情報交換の場のあり方について、HPCI コンソーシアム理事会および総会で報告した。

(4) 人材育成方針の検討

理化学研究所計算科学研究機構の運営企画・調整業務において設置された「将来のスーパーコンピューティングに関する調査検討 WG」と連携し、人材育成の方向性について検討を行った。今後の計算科学業界の人材育成には高度な研究開発を推進する人材に限らず、産業界で活躍できる人材を含めた長期的視野に立った人材育成システムの確立が重要であると認識を共有した。多様な人材が互いの技術を活かしながら協働することでプロジェクトを遂行するエコシステム体制の必要性を確認した。人材のスパイラルアップ的に能力向上を測るためには教育効果の品質管理が必要であり、各地の育成プログラムで習得できる項目・内容・程度を具体的に整理して示すスキル標準構築の重要性も確認した。こうした内容については、「将来のスーパーコンピューティングのあり方についての提言・最終報告」に纏められた。

4. その他

共催・後援・協賛・推薦事業

1. 【協賛】平成 25 年 7 月 30 日「第 10 回戦略的高性能計算システム開発に関する国際ワークショップ」(主催:東北大学サイバーサイエンスセンター、ほか)
2. 【後援】平成 25 年 8 月 24 日「スーパーコンピュータ『京』を知る集い特別版」(主催:独立行政法人理化学研究所)
3. 【後援】平成 25 年 9 月 22 日「スパコン『京』の共用開始 1 周年の記念シンポジウム」(主催:独立行政法人理化学研究所計算科学研究機構、ほか)
4. 【協賛】平成 25 年 10 月 2~3 日「平成 25 年度『京』を中核とする HPCI システム利用研究課題中間報告会」(主催:一般財団法人高度情報科学技術研究機構)
5. 【協賛】平成 25 年 12 月 18 日「第 6 回スーパーコンピューティング技術産業応用シンポジウム」(主催:スーパーコンピューティング技術産業応用協議会)
6. 【共催】平成 25 年 12 月 24 日「将来のスーパーコンピューティングのあり方に関する意見交換会」(共催:独立行政法人理化学研究所)
7. 【共催】平成 26 年 3 月 27 日~28 日「第 19 回 Workshop on Sustained Simulation Performance」(ソララガーデン・オフィス ホール 2B)

【議案第 2 号】

平成 25 年度会計報告および監査報告

平成 25 年度会計報告および監査報告について審議を行いたい。

(審議資料 2)

平成 26 年 5 月 28 日提出

一般社団法人HCPIコンソーシアム
理事長 宇 川 彰

平成25年度会計報告書

自 平成25年4月1日
至 平成26年3月31日

平成26年5月14日



一般社団法人 HPCIコンソーシアム

理事長 宇川彰

財務担当理事 常行 真司

平成25年度の会計報告について監査を行い本報告のとおり
正確に記帳整理されていることを認める。

監事 小林 広明

一般社団法人HPCIコンソーシアム 2013年度収支報告
(自:2013年4月1日 至:2014年3月31日)

科目	予算額	決算額	増減
I 収入の部			
会費収入	6,800,000	6,800,000	0
利息収入	0	840	▲ 840
収入合計	6,800,000	6,800,840	▲ 840

II 支出の部				
事業活動費支出	通信費	155,000	123,060	31,940
	調査費	500,000	0	500,000
	会議費	210,000	429,972	▲ 219,972
	広報費	1,500,000	983,325	516,675
管理費支出	通信費	5,000	13,840	▲ 8,840
	支払手数料	5,000	14,910	▲ 9,910
	備品費	0	0	0
	印刷製本費	0	4,725	▲ 4,725
	支払報酬	350,000	350,000	0
	委託費	3,500,000	3,525,250	▲ 25,250
	雑費	60,000	65,863	▲ 5,863
参考:経常外費用	創立費	0	0	0
予備費支出		1,590,870	0	1,590,870
支出合計		7,875,870	5,510,945	2,364,925
当期収支差額		▲ 1,075,870	1,289,895	▲ 2,365,765
前期繰越収支差額		1,075,870	1,075,870	0
次期繰越収支差額		0	2,365,765	▲ 2,365,765

一般社団法人HPCIコンソーシアム 2013年度貸借対照表
(2014年3月31日現在)

単位 円

科目	当年度
I.資産の部	
1. 流動資産 普通預金 未収金 前払費用	4,900,031 0 110,880
資産の部 合計	5,010,911
II.負債の部	
1. 流動負債 未払費用	2,645,146
負債の部 合計	2,645,146
III.正味財産の部	
正味財産 負債及び正味財産合計	2,365,765 5,010,911

*1

*1 サーバー利用料2014年度(2014/4/1-2015/3/31)分

【議案第 3 号】

平成 26 年度事業計画

平成 26 年度事業計画について審議を行いたい。

(審議資料 3)

平成 26 年 5 月 28 日提出

一般社団法人HCPIコンソーシアム
理事長 宇 川 彰

HPCI コンソーシアム平成 26 年度事業計画

平成 26 年度は、コンソーシアムに取っては発足 3 年目を迎える。法人としての基本的な活動を一層充実させると共に、広報、渉外活動の充実に努める。

具体的には、HPCI システムの整備と運用に係る基本方針の検討、産業利用促進策の検討、人材育成方策の検討、我が国全体の計算機資源の有効活用と整備の在り方の基本方針などを含めた将来のスーパーコンピューティングの検討、海外の関連組織との連携といった事項について、国や関係機関における検討状況や取組状況なども踏まえて、活動のための実施計画を策定し、関連コミュニティや会員との意見交換などの手法を通じて、我が国の計算科学技術に関わるコミュニティの幅広い意見を集約し、必要に応じて国及び関係機関への提言を行う。

なお、HPCI の運營業務担当機関や関係コミュニティとの連携を図ることにより、効率的、効果的な活動を行う。

1. HPCI システムの整備と運用改善に関する事業

HPCI システムの平成 26 年度並びに平成 27 年度の整備と運用の方針について、現状のシステム構成、運用方針を基本としつつ、運用上必要な改善にも対応できるようにすること、を国に提言をする。

2. 計算科学技術の振興に関する事業

(1) コミュニティの拡充

平成 25 年度に拡充したホームページを利用して、会員相互の情報交換を進めるとともに、多くの国民に対して HPCI の活動やスーパーコンピュータの開発に対する幅広い理解が得られるように努める。さらに、理化学研究所計算科学研究機構と連携して、エクサスケールのスーパーコンピュータに関する意見交換会を実施する。より具体的な活動内容としては以下のとおり。

- ① 平成 25 年度に作成した会員向けページを利用して、本年度進行すると予想されるポスト「京」システムのより詳細な仕様や、アプリケーション開発プロセスに関する最新の情報を会員に提供し、本会会員からも広く意見を集める。
- ② 残り 2 年となった京の戦略プログラムの研究開発課題や、一般利用課題、産業利用課題からも具体的な成果を、平成 25 年度に作成した一般向けのホームページを利用して、

できるだけ分かり易い形で広く国民に周知するための活動を展開する。

- ③ 本コンソーシアムの存在を幅広く知ってもらうために、一般向けパンフレットの作成を計画する。

(2) 将来のスーパーコンピューティングのあり方の検討

HPCI による成果を最大化するためのシステム構成や制度のあり方などについて、理化学研究所計算科学研究機構の運営企画・調整などと協力して、検討を進める。

(3) 産業利用の促進

理化学研究所計算科学研究機構（AICS）や高度情報科学技術研究機構（RIST）、ユーザーコミュニティ代表機関、システム構成機関等と連携し、AICS に平成 25 年度設置された「産業利用促進に関する調査検討 WG」で取りまとめた最終報告を深化させ、実行していくために、HPCI における産業利用促進策の更なる検討を継続して行う。

(4) 人材育成の検討

人材育成について、産業界の必要とする人材育成を含め、継続的に検討を進める。

3. その他

その他、HPCI コンソーシアムの理念に沿って、関連する有用な事業に対して、共催・後援・協賛・推薦などを行う。

【議案第 4 号】

平成 26 年度予算計画

平成 26 年度予算計画について審議を行いたい。

(審議資料 4)

平成 26 年 5 月 28 日提出

一般社団法人HCPIコンソーシアム
理事長 宇 川 彰

一般社団法人HPCIコンソーシアム 2014年度予算書
(自2014年4月1日 至 2015年3月31日)

科目	2013年度予算額	2013年度実績	2014年度予算
I 収入の部			
会費収入	6,800,000	6,800,000	6,800,000
利息収入	0	840	1,000
収入合計	6,800,000	6,800,840	6,801,000

Ⅱ 支出の部				
事業活動費支出	通信費	155,000	123,060	155,000
	調査費	500,000	0	500,000
	会議費	210,000	429,972	500,000
	広報費	1,500,000	983,325	1,500,000
管理費支出	通信費	5,000	13,840	20,000
	支払手数料	5,000	14,910	20,000
	備品費	0	0	0
	印刷製本費	0	4,725	15,000
	支払報酬	350,000	350,000	350,000
	委託費	3,500,000	3,525,250	4,000,000
	雑費	60,000	65,863	150,000
予備費支出		1,590,870	0	1,956,765
支出合計		7,875,870	5,510,945	9,166,765
当期収支差額		▲ 1,075,870	1,289,895	▲ 2,365,765
前期繰越収支差額		1,075,870	1,075,870	2,365,765
次期繰越収支差額		0	2,365,765	0

【議案第 5 号】

平成 26 年度役員の選任について

平成 26 年度役員の選任について審議を行いたい。

(審議資料 5)

平成 26 年 5 月 28 日提出

一般社団法人HCPIコンソーシアム
理事長 宇 川 彰

HPCL コンソーシアム平成 26 年度役員候補者

1) 理事候補者 10 名

青木 慎也 (計算基礎科学連携拠点(分野5「物質と宇宙の起源と構造」))

青柳 睦 (九州大学情報基盤研究開発センター)

笠 俊司 (スーパーコンピューティング技術産業応用協議会)

小林 広明 (東北大学サイバーサイエンスセンター)

関口 智嗣 (産業技術総合研究所情報技術研究部門)

※高橋 桂子 (海洋研究開発機構地球情報基盤センター)

常行 真司 (計算物質科学イニシアティブ(分野2「新物質・エネルギー創成」))

中村 宏 (東京大学情報基盤センター)

藤井 孝藏 (一般社団法人日本流体力学学会)

※米澤 明憲 (理化学研究所計算科学研究機構)

2) 監事候補者 1 名

※中島 浩 (京都大学学術情報メディアセンター)

※印は理事会からの推薦候補者を示す

【氏名 50 音順 敬称略】

【議案第 6 号】

理事長候補、副理事長候補の選任について

理事長候補、副理事長候補の選任について審議を行いたい。

平成 26 年 5 月 28 日提出

一般社団法人HCPIコンソーシアム
理事長 宇 川 彰

【議案第 7 号】

総会議長、副議長の選任について

総会議長、副議長の選任について審議を行いたい。

平成 26 年 5 月 28 日提出

一般社団法人HCPIコンソーシアム
理事長 宇 川 彰

【報告第 1 号】

会員の入退会について

会員の入退会について報告を行う。

(報告資料 1)

平成 26 年 5 月 28 日提出

一般社団法人HCPIコンソーシアム
理事長 宇 川 彰

会員の入退会および交代について

1.入会した会員

会員種別	氏名	所属機関	備考
アソシエイト会員	村上 和彰	サイエンティフィック・システム研究会	2013 年 8 月 27 日承認
アソシエイト会員	高林 徹	NEC C&C システム SP 研究会	2013 年 10 月 2 日承認

2.平成 25 年度通常総会以降、退会した会員はいない。

3.会員の変更は以下の通りである。

○正会員(HPCI システム構成機関)代表者名

会員番号	所属機関	変更前	変更後
20	大阪大学サイバーメディアセンター	西尾章治郎	下條 真司
23	筑波大学計算科学研究センター	宇川 彰	梅村 雅之
25	東京大学情報基盤センター	石川 裕	中村 宏
26	東京大学 物性研究所	家 泰弘	瀧川 仁

○正会員(ユーザーコミュニティ代表機関)代表者名

会員番号	所属機関	変更前	変更後
1	一般社団法人日本流体力学会	高木 周	店橋 護
3	特定非営利活動法人バイオグリッドセンター関西	下條 真司	坂田 恒昭

○アソシエイト会員代表者名

会員番号	所属機関	変更前	変更後
34	京都大学 基礎物理学研究所	九後 太一	佐々木 節
40	海洋研究開発機構地球情報基盤センター	渡邊 國彦	高橋 桂子
41	一般社団法人日本応用数理学会	加古 孝	高田 章

会員数

ユーザーコミュニティ代表機関 15 名
HPCI システム構成機関 22 名
アソシエイト会員 15 名

合計 52 名(2014 年 4 月 30 日現在)

【報告第 2 号】

HPCI 課題利用の状況と平成 26 年度の予定について

HPCI 課題利用の状況と平成 26 年度の予定について報告を行う。

(報告資料 2)

平成 26 年 5 月 28 日提出

一般社団法人HCPIconソーシウム
理事長 宇 川 彰

HPCI利用課題の状況と 平成26年度の予定について

平成26年 5月 28日
高度情報科学技術研究機構

1

内容

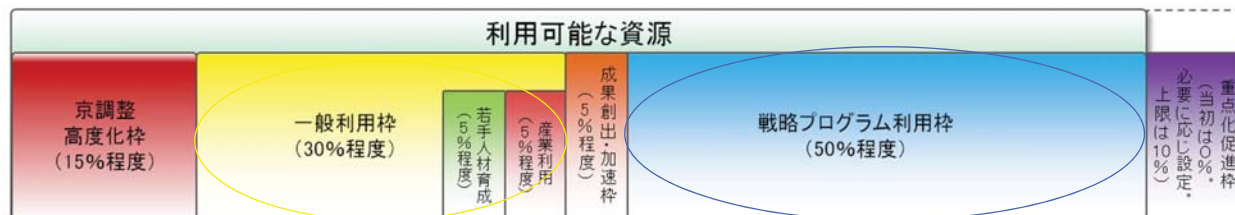
1. 平成25年度利用実績
 - ① 「京」の利用状況
 - ② 「京」の利用実績
 - ③ 「京」以外のHPCI計算機資源の利用状況と実績
 - ④ JHPCN課題の利用状況と実績
 - ⑤ 成果発表データベースの登録状況
2. 平成25年度利用支援実績
 - ① 高度化支援実績
 - ② 講演会・セミナー等の開催
 - ③ 産業利用相談・産業利用支援
 - ④ 「京」の産業利用状況
 - ⑤ 利用支援用スーパーコンピュータの導入と活用
3. 平成26年度スケジュール

2

1. 平成25年度利用実績

① 「京」の利用状況

- 京の利用については公募に基づいて選定する一般利用枠と公募によらず重要なテーマ・課題を選定する戦略プログラム利用枠等がある。



<一般利用枠>

産業界を含め幅広い利用者を対象に公募し、申請のあった者の中から課題審査委員会の審査を経て利用者が選定される。

○平成25年度実施課題数(計107課題 追加募集課題含む)

一般課題:36課題

産業利用:59課題(※)

若手人材:12課題

※このうちトライアルユースとして24課題選定

※利用料金については産業利用で成果非公開の場合有償
(1ペタフロップスを1時間使った場合約10万円)

<戦略プログラム利用枠>

文部科学省が戦略的見地から配分内容を定め登録機関によるプロセス審査を経て利用者が選定される。

○平成25年度実施課題数(計29課題)

分野1(医療・創薬):5課題

分野2(物質材料):8課題

分野3(防災・減災):5課題

分野4(次世代ものづくり):6課題

分野5(物質と宇宙の起源):5課題

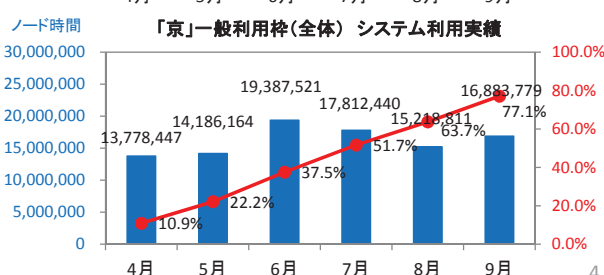
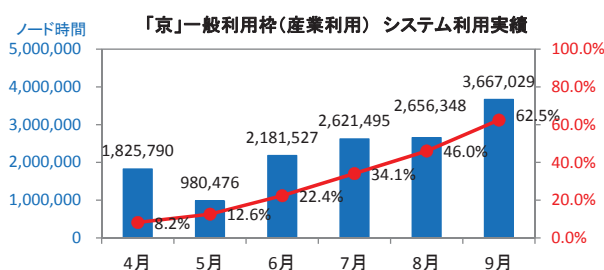
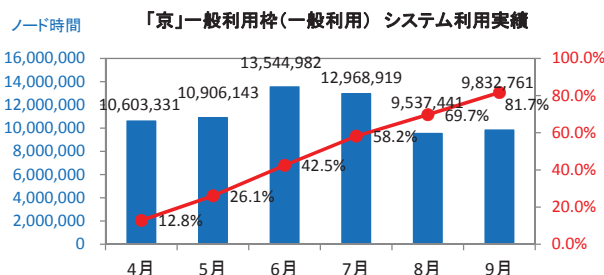
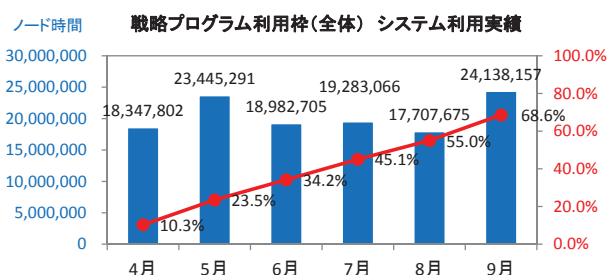
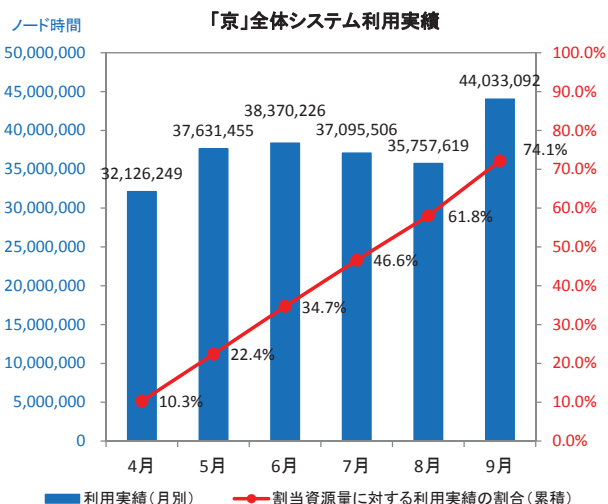
<利用者数> 1431名

一般利用枠 814名
戦略プログラム枠 614名
重点化促進枠 3名

3

② 「京」の利用実績

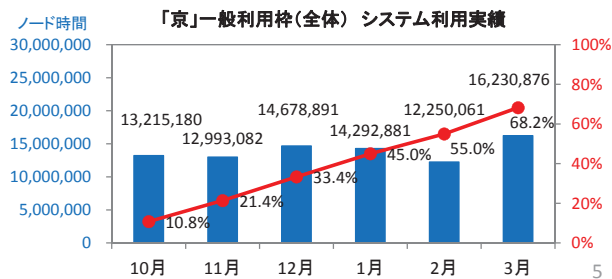
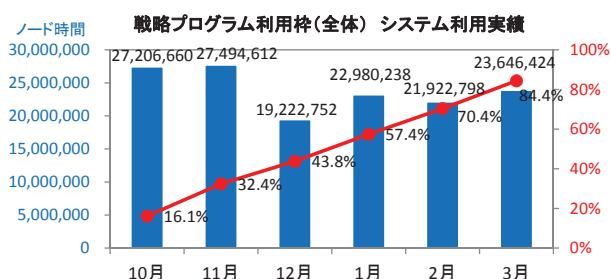
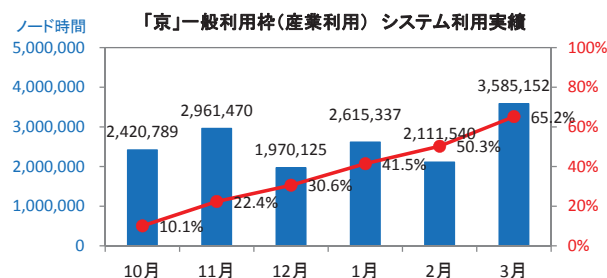
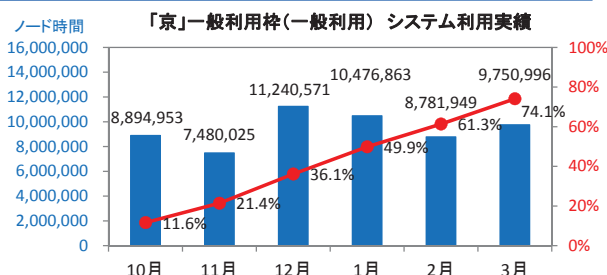
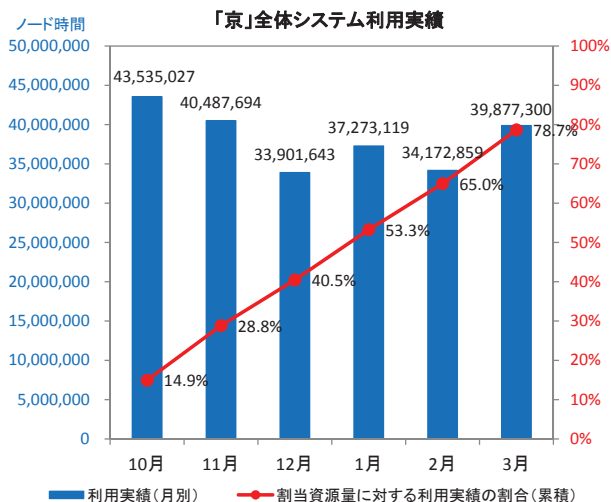
□ 平成25年度上期「京」の利用実績の推移



4

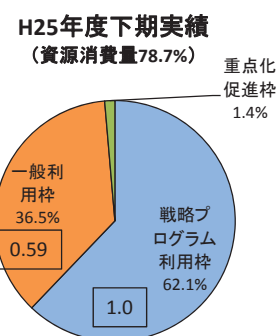
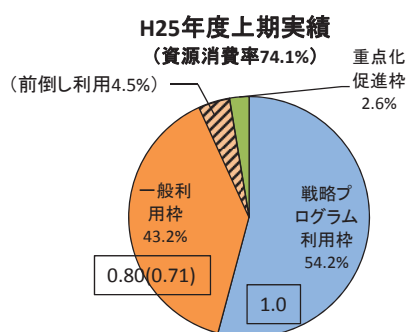
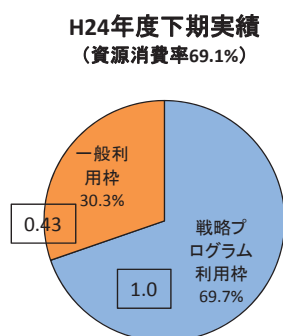
② 「京」の利用実績

□ 平成25年度下期「京」の利用実績の推移



② 「京」の利用実績

□ 「京」の利用実績比率



<重点化促進枠>

「京」の重点化促進枠は、国において国の重要政策・重要プロジェクトの推進に必要な研究であると認めたものを実施するための特別枠。

平成25年度の実施課題は以下の通りであり、通年で約2%の資源消費率となった。

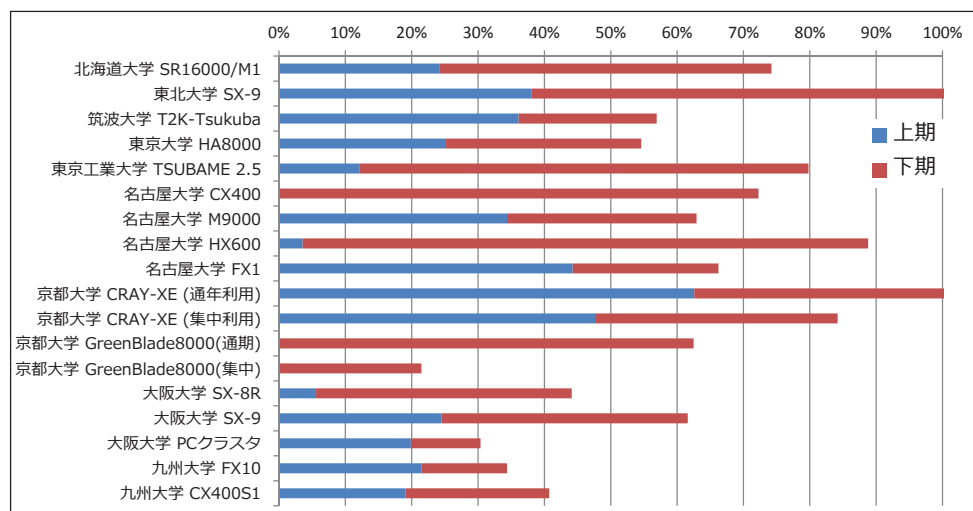
利用研究課題名	研究代表者	配分ノード時間数
南海トラフ巨大地震及び首都直下地震による被害予測(長周期地震動)	内閣府政策統括官(防災担当)	2013年度 上期 8,000,000ノード時間
		2013年度 下期 3,600,000ノード時間

③ 「京」以外のHPCI計算機資源の利用状況と実績

□ 利用状況

- 課題数 : 67件
- 利用者数 : 約360名

□ 利用実績



※下期利用実績には、追加募集採択課題を含む。

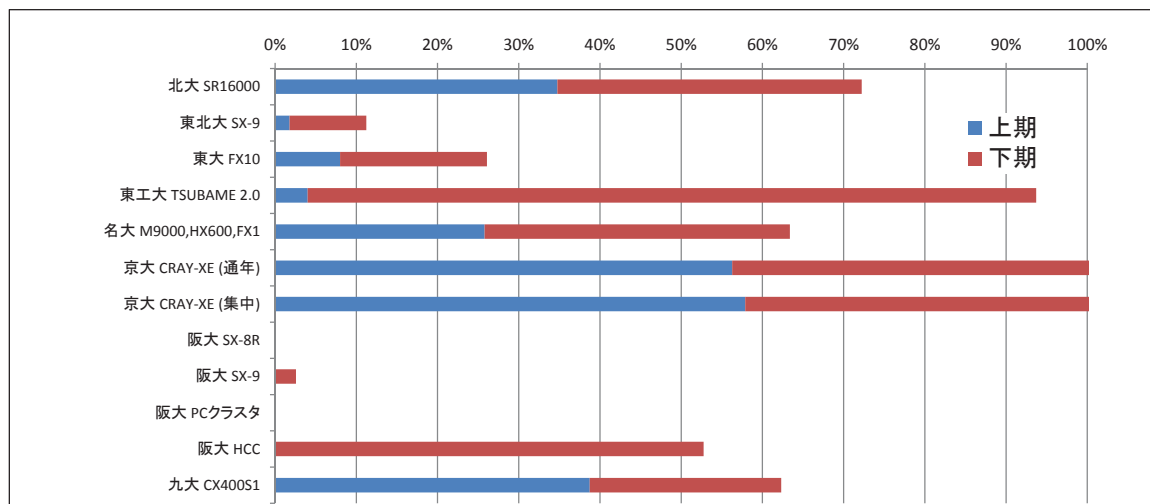
7

④ JHPCN課題の利用状況と実績

□ 利用状況

- 課題数 : 31件
- 利用者数 : 約200名

□ 利用実績



8

① 高度化支援実績と情報発信（公開ページ）



高度化支援の実績（タイプ別抜粋）

- 性能改善
 - MPI並列性能の改善および最適化の促進
 - インバランスの改善
 - スレッド並列性能の改善
 - ファイルI/Oの改善および最適化の促進
- 性能評価と分析
 - FFTライブラリの性能調査
 - 計算結果の診断
 - 実行時間のブレ調査
 - 性能診断
 - 大規模化したときの性能調査
 - 通信時間増加の調査
 - 通信の隠ぺい検討
 - 並列性能の調査
- 移植支援
 - OpenFOAM移植支援
 - LAMMPSデータのランクディレクトリ対応

https://www.hpci-office.jp/pages/k_koudoka_results

11

② 講習会・セミナー等の開催

- 講習会・セミナーへの参加者総数は529名、うち企業からの参加は195名（37%）
- 利用支援を通じて獲得したOSSについてのノウハウを集約し、広く情報提供することを目的としたワークショップ（OpenFOAM）を開催

講習会		開催日	会場
第1回HPCプログラミングセミナー	主催	2013/5/9～10	理化学研究所計算科学研究機構（神戸）
第1回「京」初中級者向け講習会	主催	2013/5/16～17	理化学研究所計算科学研究機構（神戸）
第5回CMSI神戸ハンズオン：ALPSチュートリアル	共催	2013/6/10	理化学研究所計算科学研究機構（神戸）
第2回HPCプログラミングセミナー	主催	2013/6/11～12	秋葉原UDXカンファレンス（東京）
第2回「京」初中級者向け講習会	主催	2013/6/13～14	秋葉原UDXカンファレンス（東京）
第7回CMSI神戸ハンズオン：バージョン管理システムチュートリアル	共催	2013/8/22	理化学研究所計算科学研究機構（神戸）
第3回HPCプログラミングセミナー	主催	2013/8/26～27	理化学研究所計算科学研究機構（神戸）
第3回「京」初中級者向け講習会	主催	2013/8/28～29	理化学研究所計算科学研究機構（神戸）
OpenFOAMワークショップ	主催	2013/9/27	理化学研究所計算科学研究機構（神戸）
第4回「京」初中級者向け講習会	主催	2013/9/30～10/1	理化学研究所計算科学研究機構（神戸）
第4回HPCプログラミングセミナー	主催	2013/10/7～8	秋葉原UDXカンファレンス（東京）
第5回「京」初中級者向け講習会	主催	2013/10/9～10	秋葉原UDXカンファレンス（東京）
第9回CMSI神戸ハンズオン：ALPSチュートリアル	共催	2013/11/6	理化学研究所計算科学研究機構（神戸）
「京」における高速化ワークショップ	主催	2013/12/18	理化学研究所計算科学研究機構（神戸）
平成25年度CMRI・MPIプログラミング講習会	共催	2013/12/25	名古屋工業大学
第2回CCMS（柏）ハンズオン：ALPSチュートリアル	共催	2014/1/14	東京大学物性研究所
第5回HPCプログラミングセミナー	主催	2014/1/15～16	理化学研究所計算科学研究機構（神戸）
第6回「京」初中級者向け講習会	主催	2014/1/28～29	秋葉原UDXカンファレンス（東京）
第13回CMSI神戸ハンズオン：ALPSチュートリアル	共催	2014/2/25	理化学研究所計算科学研究機構（神戸）
第1回神戸ハンズオン：ABINIT-MP講習会	共催	2014/3/11	高度計算科学研究支援センター
第1回「京」初級者向けハンズオン	主催	2014/3/20	秋葉原UDXカンファレンス（東京）
第2回「京」初級者向けハンズオン	主催	2014/3/27	理化学研究所計算科学研究機構（神戸）

12

③ 産業利用相談・産業利用支援

□ 応募前相談

- 神戸と東京アクセスポイントにおいて、手厚い応募前相談を実施（約90件）
- 産業界向けスパコン利用個別相談会を開催 第1回：3社（8名）、第2回：2社（3名）

□ 高度化支援

- 13社、15件を支援
住友化学、竹中工務店、ブリヂストン、トヨタ自動車、地震工学研究開発センター、応用地質、川崎重工業、JSR、日本ゼオン、JFEスチール、CAEソリューションズ、住友電工、武田薬品工業

□ プリポスト処理支援

- 4社に対して支援
地震工学研究開発センター、応用地質、川崎重工、JFEスチール
- プリポスト処理のニーズ調査を実施。要望のあったプリポストサーバの能力増強を検討

□ アプリケーション情報整備

- OSS (OpenFOAM, LAMMPS, OCTA/COGNAC83, SUSU9.1, FrontISTR, FrontFlow/blue, REVOCAP_Coupler等)
- ISV (Poynting, VASP, CzeckS, VSOP等)

□ 情報提供・情報発信

- 経済団体・業界団体等外部機関との連携やセミナー共催 6回
- 産業応用展示会への出展 1回 (国際ナノテクノロジー総合展・技術会議)

13

④ 「京」の産業利用状況

産業利用枠利用の企業

(平成26年5月7日現在)

＜成果公開型（21社、26課題）＞

清水建設株式会社、株式会社竹中工務店、株式会社ブリヂストン、住友ゴム工業株式会社、東洋紡株式会社、武田薬品工業株式会社、大日本住友製薬株式会社、富士フィルム株式会社、住友化学株式会社、日東電工株式会社、トヨタテクニカルディベロップメント株式会社、株式会社コベルコ科研、みずほ情報総研株式会社、トヨタ自動車株式会社、川崎重工業株式会社、一般社団法人日本自動車工業会、一般財団法人日本造船技術センター、日立アプライアンス株式会社、JSR株式会社、日本ゼオン株式会社、株式会社IHI

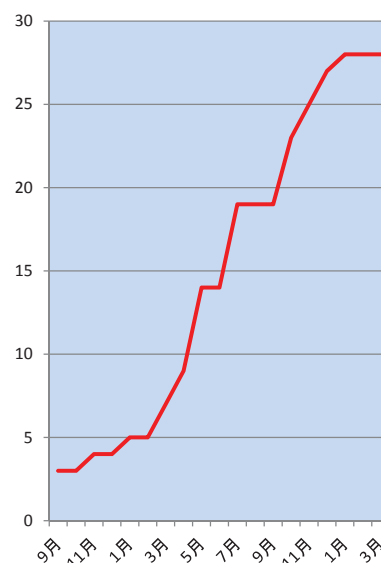
＜成果非公開型（9社、9課題）＞

第一三共株式会社、大日本住友製薬株式会社、株式会社アスミス、株式会社数値フローデザイン、富士通アドバンステクノロジー株式会社、株式会社半導体理工学研究センター、株式会社フォーラムエイト、株式会社本田技術研究所、JFEスチール株式会社

＜トライアル・ユース（23社、28課題）＞

三ツ星ベルト株式会社、東洋ゴム工業株式会社、株式会社半導体理工学研究センター、株式会社本田技術研究所、昭和電工株式会社、株式会社地震工学研究開発センター、住友ベークライト株式会社、川崎重工業株式会社、株式会社フォーラムエイト、応用地質株式会社、茨城日立情報サービス株式会社、日本ゼオン株式会社、株式会社ヒューリンクス、住友電気工業株式会社、新日鐵住金株式会社、株式会社ヴァイナス、株式会社CAEソリューションズ、三菱電機株式会社、富士重工業株式会社、株式会社大林組、関西電力株式会社、スズキ株式会社、千代田化工建設株式会社

トライアル・ユース採択課題 累積件数 (H24年9月より)



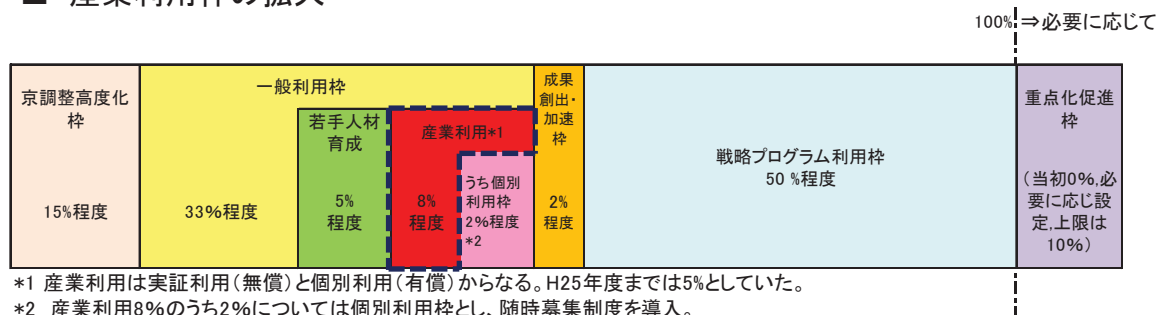
課題件数推移
(現在28件)

これまでに「京」を利用した企業は、産業利用課題・一般課題・戦略プログラム課題を通して**総勢87企業**

14

④ 「京」の産業利用状況

□ 産業利用枠の拡大



□ 有償利用課題の随時募集

- 更なる産業利用の促進を図るため、産業界の要望を踏まえて、これまで原則年1回の募集であった個別利用課題申請(成果を非公開とする有償利用課題の申請)を「随時」受け付けとする。
- 利用期間は最長1年、1課題あたりの利用可能計算資源は600万ノード時間積まで
- 募集スケジュール
 - ・ 申請受付開始 : 平成26年3月3日
 - ・ 利用開始 : 平成26年4月1日
 - ・ 選定件数 : 2件(平成26年5月7日現在)

15

⑤ 利用支援用スーパーコンピュータの導入と活用

「京」を中核とするHPCIの産業利用支援・裾野拡大のための設備拡充事業の一環として、利用支援・講習会等で使用するスーパーコンピュータを整備。

➤ 利用支援

- ・「京」高度化支援(36件)
- ・産業利用支援
 - ー技術支援/事前相談(6件)
 - ーアプリケーション動作確認等(7件)
(性能チューニング、移植確認)

➤ 講習会(RIST主催ハンズオン講習会)

- ・「京」利用者向け講習会(3/20,27)

➤ 他機関連携

➤ 戦略分野アプリ講習会

- ・ABINIT-MP(分野4)(3/11)

➤ FOCUS講習会

- ・「京」を中核とするHPCI活用を見据えたチューニング講習会(2/17,3/17)

➤ ベンダーとの連携により、「京」へのISVソフト移植(予定)

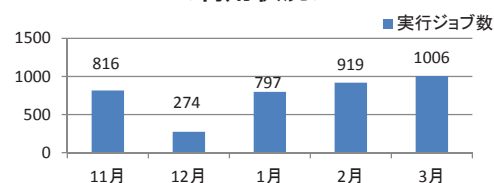
PRIMEHPC FX10 シングルラックモデル

計算ノード数: 48ノード(12SB)
ピーク性能 : 10.1TF
(211GF/ノード)
メモリ容量 : 1,536GB
(32GB/ノード)



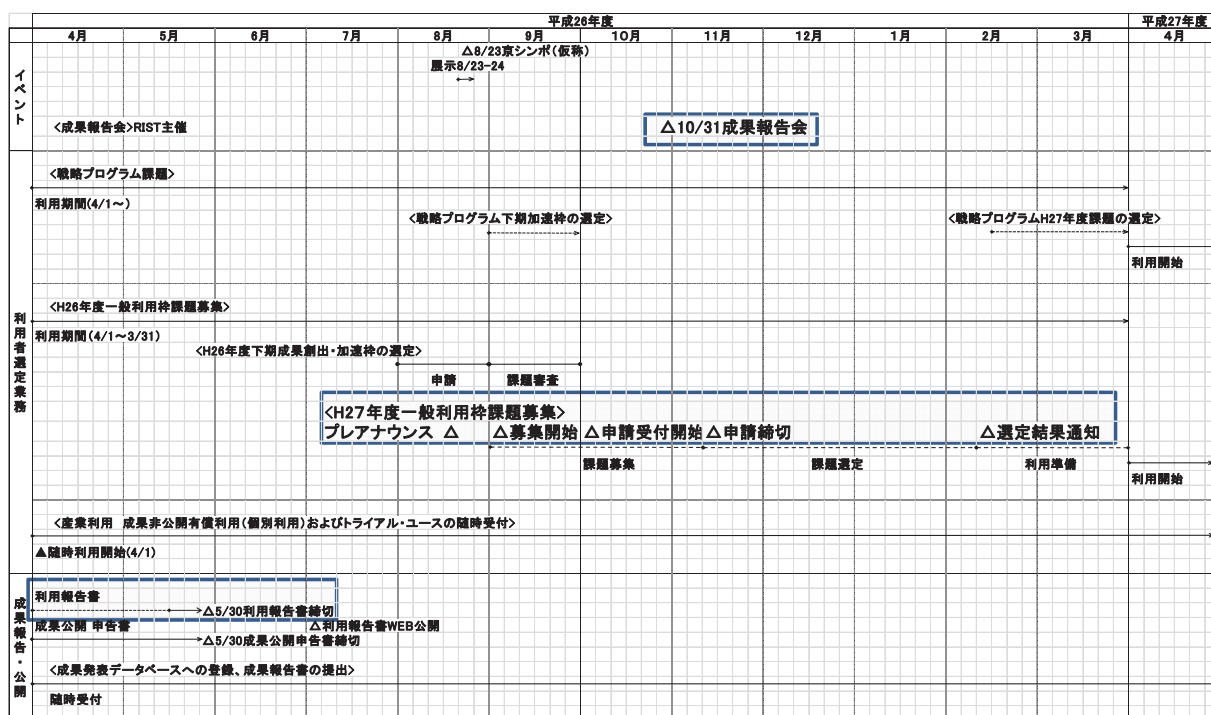
2013/11より運用開始

<利用状況>



16

3. 平成26年度スケジュール



【報告第 3 号】

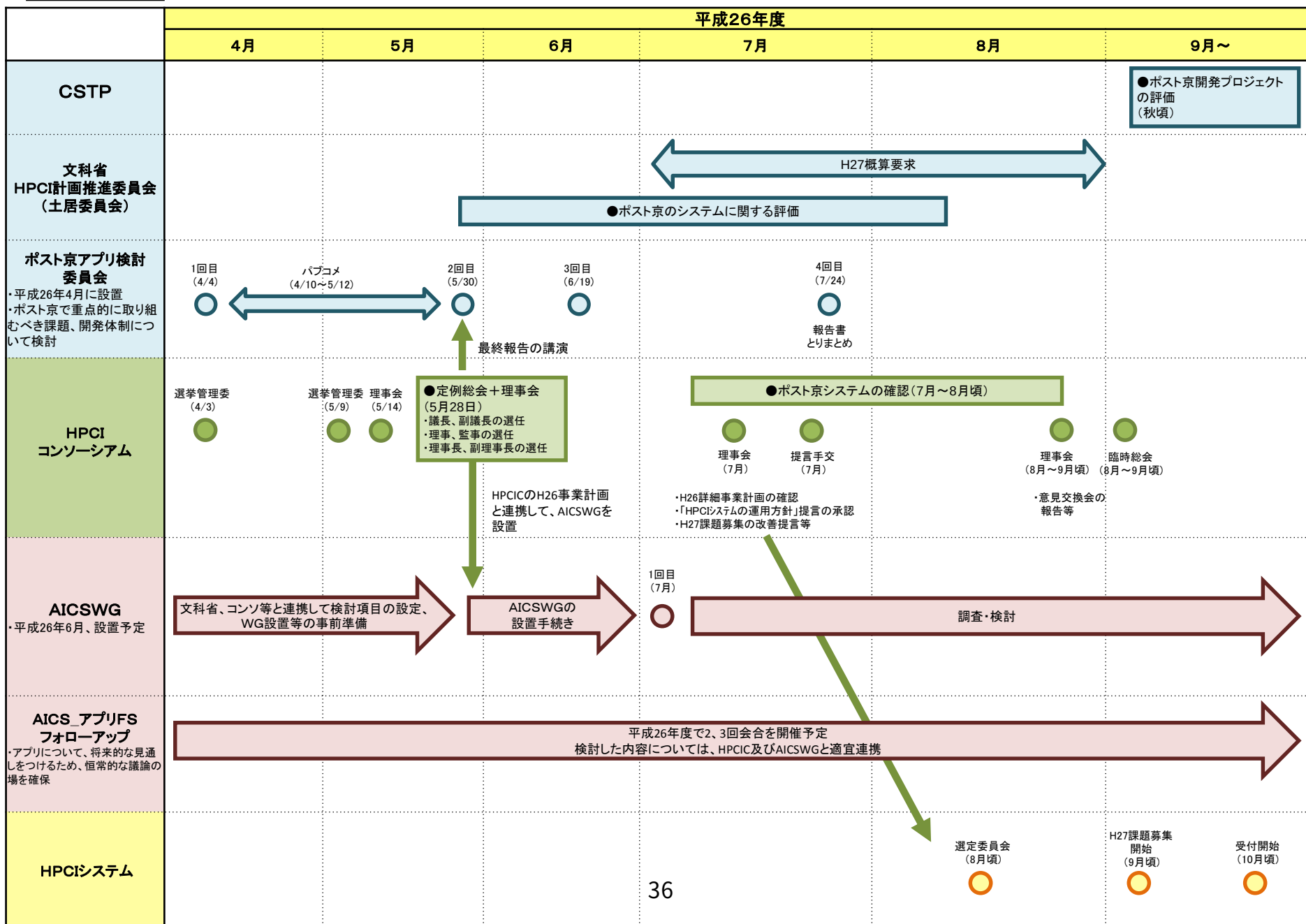
今後のスケジュールについて

今後のスケジュールについて報告を行う。

(報告資料 3)

平成 26 年 5 月 28 日提出

一般社団法人HCPIコンソーシアム
理事長 宇 川 彰



【報告第 4 号】

HCPI コンソーシアムの主たる事務所住所の登記について

HCPI コンソーシアムの主たる事務所住所の登記について報告を行う。

(報告資料 4)

平成 26 年 5 月 28 日提出

一般社団法人HCPIコンソーシアム
理事長 宇 川 彰

一般社団法人 HPCI コンソーシアム 主たる事務所所在地について

現行

茨城県つくば市天王台一丁目 1 番地 1

変更案

茨城県つくば市天王台一丁目 1 番地 1

筑波大学計算科学研究センター内